



つばさっ子

2015年

9月号



今月の行事



17日(木)	18:00~20:00	ぞうぐみ懇談会
18日(金)	10:00~	誕生日会
	18:00~20:00	うさぎぐみ懇談会
19日(土)	9:00~11:00	りすぐみ懇談会
29日(土)	18:00~	お月見会

(アトム共同保育園からのお知らせ)

年間行事予定表では、休園日となっていました9月13日(日)は、4月から子ども・子育て支援新制度に伴い、保育が可能となります。しかし当日は、法人の全職員揃っての中間総括会議があります。家庭保育が可能な方は、ご協力よろしく申し上げます。

9月13日(日)に休日保育が必要な方は、アトム共同保育園もしくはつばさ事務室まで早めにお知らせください。

8月の保育フォト

古畳を利用して作った手作りウォーターライダーに子どもたちも大興奮!詳しくはきりんのページで。↓

つばさが丘西夏祭りの出し物で着るTシャツを自分たちで染めています。どんな色になるかな~↓



お知らせ

☆今月の避難訓練時に緊急連絡メッセージのテスト送信を行います。
登録がまだの方や、メールアドレスが変更になっている方は登録・再登録をお願いします。登録方法の用紙が必要な方は事務室までお声かけください。

☆年間行事予定表でお知らせしていましたが9月6日(日)に予定していた育む会主催のマジックショーは12月13日(日)に変更となりました。



これからの未来を考える

仲嶺 真弓

8月は、これからの未来に思いを馳せ、夜が更けるまで考えることが多い月でした。前半は、テレビをつけると戦争をテーマにしたドキュメンタリーやニュース特集が頻繁に流れていました。戦後70年。日本目線での特集もあれば、他国目線での特集もあり、目にしたものを全てを見尽くしたこの夏でした。胸が詰まる思い、目を伏せたくないような悲惨な光景の写真、こんな状況を望む人がいるのだろうか…。どの国であっても誰も望んでいない戦争は起こってしまった。起こってしまった戦争から何を学ぶのか。戦後70年をむかえ、戦争を体験した先人がこの世からいなくなっていく現実に残された私たちには何ができるのか…。そんなことを強烈に考えた今年の夏でした。特にきっかけとなったのは、ある日のテレビのニュースでした。広島平和記念日の8月6日、広島市の平和記念公園を訪れる外国の人に向け、ポルトガル語で書かれたボードを持って立っていたのは制服姿の高校生、2人組の少女。何をしているのかというリポーターの問いに彼女たちは「原爆の悲惨さを、他国の人にも知ってもらいたいからポルトガル語を学びはじめました。戦争は嫌だから知ってほしいんです。」そう照れ笑いしながら答えていました。それを聞いて自分の学生時代を振り返ると恥ずかしくなりました。“平和を語るために外国語を学ぶ”そんな目的をもって自分の人生を歩み出した少女を画面越しに見て頼もしく感じました。

8月9日の長崎原爆記念日のニュースでは、戦争体験者の先人が語り部として学校に招かれ、戦争体験を語っていました。その話を聞きながら涙する学生。話を聞いた後、学生たちはグループに分かれて戦争はなぜ起こったのか各自論で検証会議をしていました。会議で聞かれた学生たちの自論は「戦争はするべきじゃない。2度としてはいけないと思う。でも戦争を始めた人はただ国民を守りたかっただけじゃないかなあ。」「守りたいからと言って、人を殺していいということにはならないよ。」「もちろん、私もそう思う。」「守る方法を間違っただよ。」「どうすればよかったんだろう？」その後もしばらく討論は続いたようですが、最終的にどのグループも行きついたところは、「わからないけど、戦争だけはだめだと思う。どの国の人も長崎や広島のような悲惨な状況を望む人なんていないよ。」「そのことを僕たちが語り続けて行こう。」これからの時代を担う若い力を感じ、その気持ちを忘れずに持ち続けてほしいと願いました。

学生たちドキュメンタリーを見ながら、何日か前に見た他局のニュースを思い出しました。戦争を語り継ぐために描かれた2枚の絵についての話でした。2枚とも日本人画家が描いたものなのですが、1枚は「黒い死体」という題目で広島市の原爆投下後の丸焦げの死体を描いたものでした。もう1枚は「赤い死体」という題目で中国での戦火を逃げまどう中で見た全身傷だらけのうえ、皮膚をはぎ取られている死体を描いたものでした。2枚の絵から何を感じ取るのか…。「日本は被害者であるけれど、加害者でもある。その事実を知ろうとしなければ、本当に大切なことは見えてこない。」大学教授のその言葉が心にのこりました。これからの未来を考え、大人の私たちは何ができるのか、子どもたちにどんな未来を残すことができるのか、決して忘れてはいけない戦争という歴史を心に焼き付け、しっかり自分の頭で考え続けていこうと誓った夏でした。

つばさが丘西夏祭りに参加しました (8/29)



自分たちで染めたTシャツでよさこいを踊ったそうぐみさんたち